

在宅酸素患者さん・COPD患者さんのための

呼吸リハビリ教室

参加費

無料

定員

10~15名^{程度}

第3回

フライングディスクを体験しよう

つきそいのご家族
医療スタッフを
同程度募集します。



フライングディスクとは、円盤(ディスク)を回転させて投げて楽しむ運動です。負荷が少なく運動でき、呼吸器の患者さんが取り組みやすい運動として注目されています。

フライングディスクを通じて在宅酸素の患者さん・COPDの患者さんに運動・交流の機会を提供できればと思い今回の講座を設けました。ぜひご参加ください。ご関心のある医療スタッフの方の参加もお待ちしています。

日時・会場

平成29年

11.12日

14時~16時

医療法人誠和会

倉敷第一病院 北館6階 ISAMホール

倉敷市老松町 5-3-10

対象 患者さん **10~15名程度**
他にご家族、医療スタッフを募集します。
(同じくらいの人数)



※実技を行いますので、動きやすい服装でお越しください。
※無料駐車場があります。

共催:医療法人誠和会 倉敷第一病院・(公財)水島地域環境再生財団(みずしま財団)

後援:倉敷市・(公社)倉敷市連合医師会・(一社)岡山県病院協会倉敷支部

本講習は独立行政法人環境再生保全機構地域におけるCOPD対策推進事業(NPO法人等との協働)として実施しています。

参加申込先 **みずしま財団** 担当:藤原

〒712-8034 倉敷市水島西栄町13-23 TEL.086-440-0121 FAX.086-446-4620

■内容及び日程

- 14:00 **1** 開会式
- 14:10 **2** 「呼吸リハビリテーション
～運動療法～についての話」
- 講師 **藤原 耕三 氏**
(医療法人誠和会 倉敷第一病院
理学療法士)
- 14:30 **3** 「フライングディスク体験」
- 講師
岡山県障害者フライングディスク協会
- 15:50 **4** 講評
- 16:00 **5** 閉会式

岡山県障害者フライングディスク協会について

岡山県で平成17年度「第5回全国障害者スポーツ大会」が開催されたことがきっかけとなり、岡山県内での障害者フライングディスク競技を統括する団体として平成13年2月に設立されました。フライングディスク競技は、その安全性の高さから、障害者スポーツとして適しているとされ、愛好者も年々増加の傾向が続いています。岡山県・岡山市の障害者スポーツ教室(フライングディスク競技)への指導者派遣、その他諸団体からの要請に応じて、出前講座などを行って、競技の普及や競技力の向上に努めています。また、障がいのある方が仲間と一緒に楽しむことができるバリアフリーディスクゴルフ大会、県の大会と同じ会場で行われる、岡山県障害者フライングディスク交流大会の2大会を主催し、愛好者の活動の活性化をサポートしています。(http://ofad.sports.coocan.jp/)



COPD(シーオーピーディー)とは?

タバコを長年吸っていたり、大気汚染によって、「せき・たんが続く」「息切れを起こしやすい」状態になります。慢性気管支炎や肺気腫のことで、慢性閉塞性肺疾患と言います。COPDは昔は治療法のない病気でしたが、最近では研究が進み、症状を和らげるような治療が可能となっています。病気のコントロールには禁煙・薬物治療・運動療法・栄養など包括的な取組が必要であることが明らかになってきました。

この講座は、「くらしきCOPDネットワーク」が協力して実施します。ネットワークの構成は倉敷市、(公社)倉敷市連合医師会、(一社)岡山県病院協会倉敷支部、関係医療機関・団体で、事務局を(公財)水島地域環境再生財団(みずしま財団)が担っています。

◎事務局・(公財)水島地域環境再生財団(みずしま財団) 担当:藤原
講座申込先 〒712-8034 倉敷市水島西栄町13-23
TEL.086-440-0121 FAX.086-446-4620 e-mail:webmaster@mizushima-f.or.jp

【第3回フライングディスク体験参加申込書】 10/31(火)締切 FAX.086-446-4620

| | | |
|------|----|-------|
| お名前 | 年齢 | 性別 |
| | 歳 | 男性・女性 |
| ご住所 | | |
| 電話番号 | | |

※お寄せいただいた個人情報は、参加の確認などこの講習会に関する目的以外には使用しません。
なお、同様の講習会等の案内をさせていただく場合があります。ご了承下さい。
※受付は先着順です。参加証等はございませんので、直接会場へお越し下さい。